

## 令和5年度 第10回豊田市藤岡地域会議 議事録

開催日時	令和6年1月25日(木)	開会	閉会
		19時00分	20時35分
会場	藤岡交流館 多目的ホール		
出席者	委員 16名出席		
	【答申】太田市長		
	企画政策部 都築副部長、企画課 丹羽副課長、都市計画課 花田課長		
	地域振興部 後藤部長 藤岡支所 山田支所長、佐藤副支所長、林担当長、内野書記 近藤市議、安藤藤岡交流館長		
次第	1 「豊田市民の誓い」 唱和		
	2 開会 地域会議会長あいさつ		
	3 「第9次豊田市総合計画」に関する答申について		
	(1) 答申書の授受		
	(2) 市長あいさつ		
(3) 答申内容の説明			
(4) 市長との意見交換			
(5) 市議あいさつ			
4 議事			
(1) 次期地域会議委員への引継ぎについて			
5 報告			
(1) 委員からの報告(各団体の活動など)			

### ■ 議事(要約)

#### 3 「第9次豊田市総合計画」に関する答申について

会長からの答申書を市長が授受した。会長から答申内容の説明をし、市長と意見交換を行った。

#### 【主な意見交換の内容】

市長：イラストを用いた答申(別紙)は、抽象的な諮問内容を藤岡流にうまくまとめられており、また「やたら」という言葉を使うことで思いが強調され、とてもいい。

都市構造について、藤岡における拠点はこの支所・交流館であり、どのように活用されると住民が拠点と思うのか。拠点性を高めるためには、何かしら支所・交流館に足りない機能があるのかもしれない。人が集まるため、又は集まらざるをえない機能があるのであれば、それらを利活用していけばいい。

商業者進出や居住促進に関する土地利用の方向性については、次期計画では舵を切っていくものと、所管課担当者とは話をしている。

委員：都市構造について、次期計画では「藤岡地域核」から「生活拠点」に名称を変え  
るとのことだが、引き続き土地利用に関する規制緩和は継続されるのか。また、  
藤岡を、足助のような「広域の生活拠点」とすることに於いてどのように考える  
か。

市長：現計画の中に手掛けることができたことは、藤岡飯野町の交差点改良と支所の建替  
え。次期計画に向けては、支所・交流館の拠点性を高めることと、商業系・住居  
系の話を引き続き議論していくことになる。

「何かが来るとうまくいく」という考えではなく、トータル的な面整備を考える  
ためには、支所・交流館の拠点性・利活用を高めていかないと、他がついてこな  
い気がしている。藤岡の生活は、支所・交流館が拠点にならないと、他に流れて  
しまう。

拠点性が高まってくれば、住居系の話も現実的になる。支所・交流館の機能や魅  
力を向上させることで、商業者や住宅を引っ張ってくることができると考える。  
さらに拠点性が高まることで、地域交通の必要性にも影響するだろう。

委員：藤岡地区の高齢化に対して、健康の維持や増進に向けた、市としての何らかの支  
援の考えがあるか。また、若者を取り込む際のアイデアがあるか。

市長：高齢化は藤岡だけでなく、豊田市全域に関わること。内容によると思うが、支所  
が用意し貸出するなど方法はいろいろある。個別の案件であれば、わくわく事業  
もある。

委員：サラリーマン人口が増え、先祖代々から受け継いだ農地も所有しているだけの状  
態が多い。藤岡の強みである農地や山を活かす、耕作放棄地の有効活用について  
伺いたい。

市長：災害時の食料不足に備えて、耕作放棄地で作物を作る活動をしている人が新聞で  
紹介されていた。藤岡で活用方法について考えてもらえるのであれば、豊田市の  
フロントランナーともなり、よい実践例となりうる。地域会議では動けないので、  
地域の実動部隊が、耕作放棄地の地主の理解を得て、実際に使えるのか考えてみ  
るとよいのでは。うまくいなくてもいいから、やってみてもいい。子どもや大  
学生のような若者、また街中の高齢者が集える交流の場にもなる可能性がある。

会長：これまで地域会議で真剣に話し合い、今回の答申をまとめた。支所周辺が活気  
のある場所となることが急務である。市長の言われるように、まずはそれに見合う  
価値を作る必要があると思う。藤岡地区に住みたいと思うまちとなるよう、また  
忘れられた地区とならないよう、支所周辺の土地利用ができるように、市の職員  
にも一緒に考えていただきたい。

市長：藤岡の天狗岩が、今後アニメの聖地として注目されるかもしれない。

答申にある「観光で人がたくさん集まるまち」とあるように、天狗岩が通年の観光資源として大切な場所になると思う。地元の方の思いを受けとめながら、地域でどうしていくのかを考えてほしい。

いただいた答申内容は、「藤岡プラン」のようなものへの展開が期待できる。総合計画と擦り合わせながら、地区の独自プランとして地区の求心力となるよう、深掘りしていくと、更におもしろいものになると思う。

委員 藤岡支所が地域の健康づくりサークルに講師を派遣しており、市内全域の取組だと思っていたが、藤岡支所独自の取組と最近知った。大変感謝している。

## 4 議 事

### (1) 次期地域会議委員への引継ぎについて

会長から第2回代表者会議の報告と、3月定例会での次期地域会議委員が参加できる引継ぎ会の開催の提案があり、多数決により開催を決定した。

## 5 報 告

### (1) 委員からの報告（各団体の活動など）

藤岡地区高齢者クラブ連合会、また提言に基づく取組の報告が、会長・副会長からあった。

### 【今後の開催予定】

第11回地域会議（2月29日（木）午後7時から藤岡交流館 多目的ホール）